



# 気候変動対策×新型コロナ対策

気候変動と新型コロナに対応した環境教育の普及に向けて  
学校応援プロジェクトの紹介

気候変動対策  
植物の光合成実験

CO<sub>2</sub>濃度の可視化  
CO<sub>2</sub>濃度測定器

新型コロナ対策  
教室の換気実験

## 学校環境教育に必要とされていること

脱炭素社会の実現には、小・中学校段階から、CO<sub>2</sub>の大幅削減に向けた意識変容、行動変容を促す学校環境教育の充実が必要です。

また、新型コロナ対策として、教室のCO<sub>2</sub>濃度を実際に測定し、換気の徹底を図ることが、学校教育の安全安心に繋がります。

## 気候変動と新型コロナに対応した環境教育

本研究所では、CO<sub>2</sub>濃度測定器を活用し、気候変動と新型コロナに対応した環境教育を推進しています。具体的には、小・中学校を対象に、植物の光合成実験と教室の換気実験を支援しています。また、高等学校に対しては、植物の光合成実験の発展学習として、CO<sub>2</sub>吸収力の高い緑化木の調査を支援しています。

CO<sub>2</sub>濃度測定器は、気温、湿度も同時に測定できるので、熱中症対策にも役立てることが出来ます。



CO<sub>2</sub>濃度の可視化

## 環境教育の普及に向けた協働取組

高田高等学校(三重県津市)などと協働して、植物の光合成実験を収録した環境学習ビデオを作成しました。三重県の小・中学校や本学の姉妹校での活用が始まっています。また、ゼロカーボンシティを表明した地方自治体の小・中学校などにビデオの活用を提案しています。

この環境学習ビデオは、多言語化(英語、中国語、ベトナム語)にも取り組んでいます。今後は、気候変動対策として大規模な植樹を表明しているベトナム、ニュージーランドなどに環境教育の輪を拡げていくことを目指しています。



植物の光合成実験

## 学校応援プロジェクトの推進

本研究所では、環境CSRを推進する企業の協賛を得ながら、東海地方の小・中学校、高等学校にCO<sub>2</sub>濃度測定器などを無償提供し、気候変動と新型コロナに対応した環境教育を支援する「学校応援プロジェクト」を推進しています。

CO<sub>2</sub>濃度測定器を活用すれば、ゼロカーボンシティの実現に向けた学校環境教育の充実を図ることができます。その実施に向けて、本研究所が提案する協働取組は、以下のとおりです。

### Step 1 小・中学校等を対象としたセミナーの開催

希望する小・中学校等を対象に、視聴覚教材「植物の光合成実験」を活用した環境教育に関するオンラインセミナー(1時間程度)を実施します。

### Step 2 視聴覚教材を活用した授業の支援

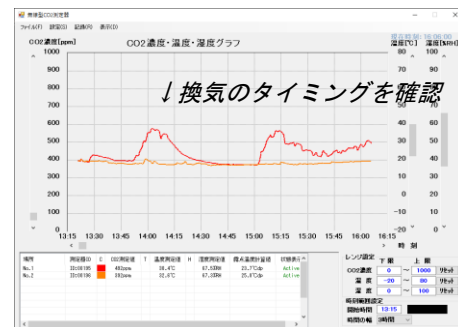
視聴覚教材を活用した授業を実施する小・中学校等には、必要に応じて、指導資料の提供などを行います。

### Step 3 視聴覚教材を活用した発展学習の支援

希望があれば、視聴覚教材を活用した発展学習として、CO<sub>2</sub>吸収力の高い緑化木の調査を支援することも可能です。



植物の光合成実験



教室の換気実験例

## 環境教育の研究と実践の取組成果

名古屋産業大学では、教員と学生によって構成される環境教育研究プロジェクトを2003年度に設置し、身近な地域のCO<sub>2</sub>濃度データを利用した環境教育の研究と実践に取り組んできました。

この環境教育は、これまでに日本と台湾の小・中学校、高等学校延べ154校で実践し、6,000名を超える児童・生徒が参加しています。

その取組成果に対しては、地球温暖化防止活動環境大臣賞、文部科学大臣表彰科学技術賞、環境情報科学センター特別賞などが授与されています。



学校周辺のCO<sub>2</sub>濃度調査

### お問い合わせ

学校法人菊武学園 名古屋産業大学環境経営研究所

(担当教員：伊藤雅一、岡村聖、長谷川泰洋)

愛知県尾張旭市新居町山の田3255-5

TEL：0561-55-5101(代表) URL:<http://www.nagoya-su.ac.jp>